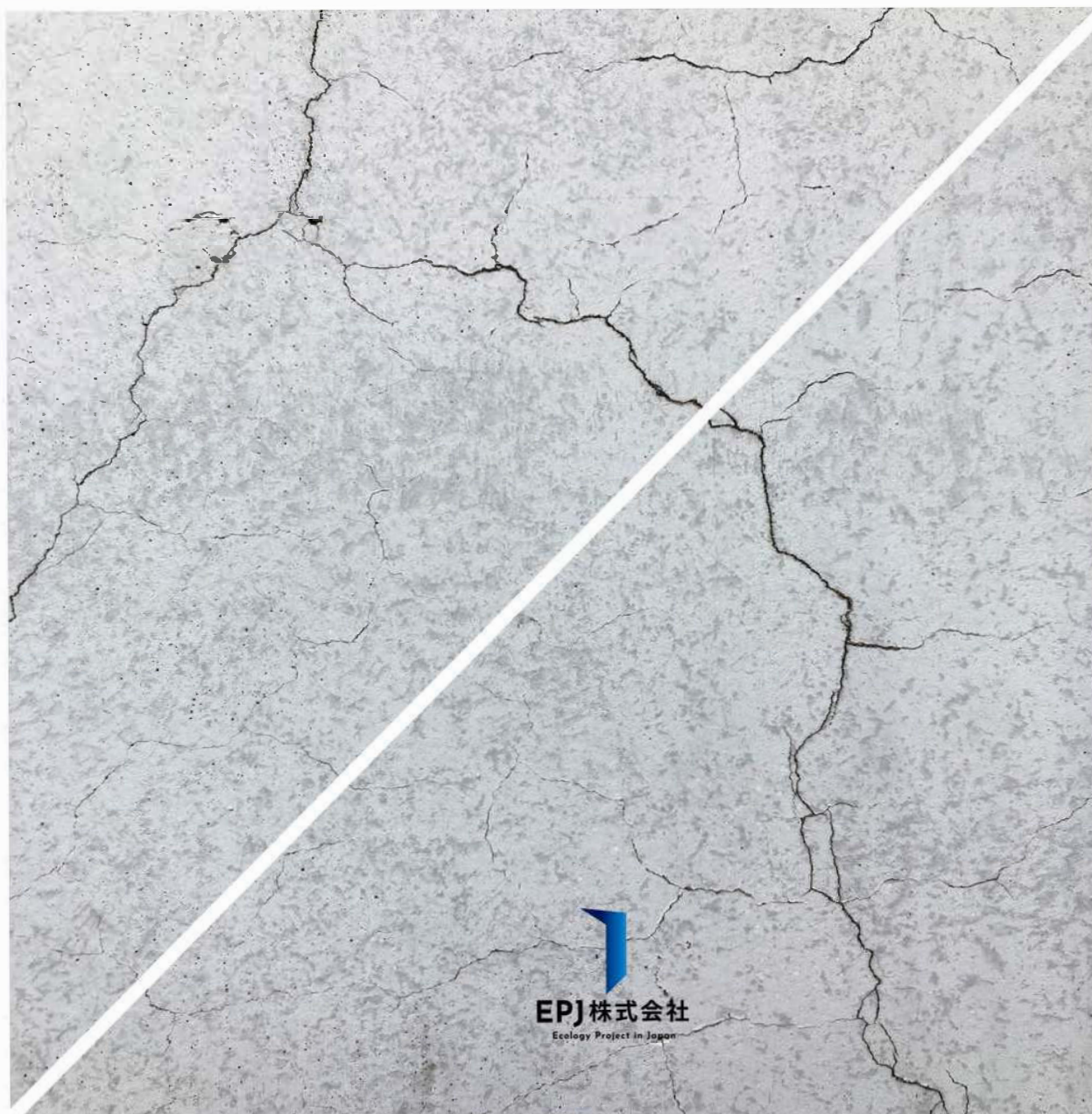


床板・
土間用

コンクリートひび割れリペア
簡単!

埋め太郎キット



工程1)下地清掃

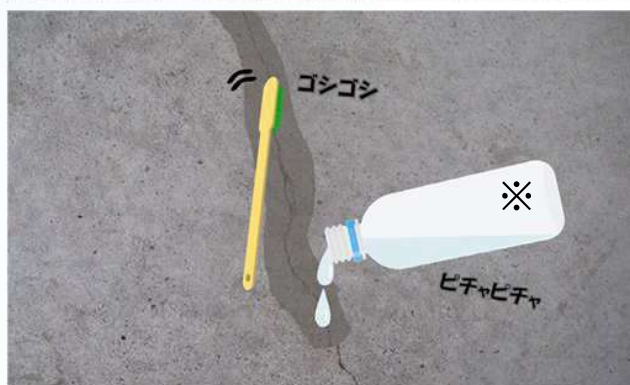
対象箇所を、付属ブラシやエアクリーナー等で、丁寧にひび割れ(クラック)部の清掃を行う。



工程2)吸水調整(漏水確認)

ひび割れ(クラック)に水を注入し、吸水調整を行うと共に、ブラシ擦りで補修材の注入口を確保する。
(注水作業により、階下への漏水確認も実施)

※補修材は水中不分離性を有し、残水の影響は無く、逆に乾燥状態ではドライアウトに伴う流動性(充填性)低下が、懸念される為、注水は十分に実施すること。



工程3)混入

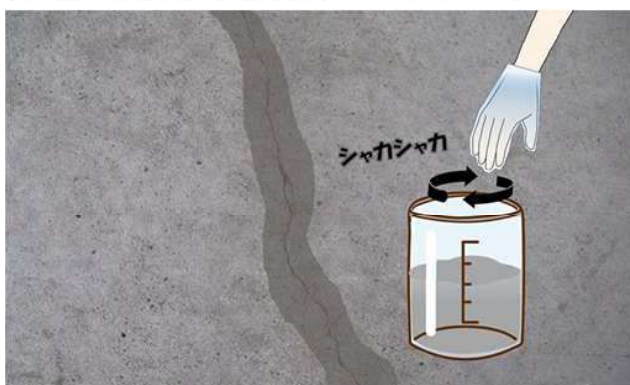
付属のディスポカップに、クラック補修材(500g)の質量に対し、30%の水を投入。

※【参考】 付属の補修材500gに対しては、水150ccとなります。



工程4)練り混ぜ

付属のビニール手袋を装着、ダマが無くなるまで、よく練り混ぜる。



工程5)移し替え

よくかき混ぜたスラリーを、付属の注入容器のキャップを外し、投入する。



工程6)注入

注入容器からひび割れ(クラック)に、スラリーを丁寧に注入する。

※特に、小さなひび割れ(マイクロクラック)には、スラリーが入り込むまでに時間を要します。



工程7)追い注入

スラリーがひび割れ(クラック)に、徐々に入り込み、スラリー部に溝(↑)が浮き上がったら、追加の注入を行う。



工程8)表面形成

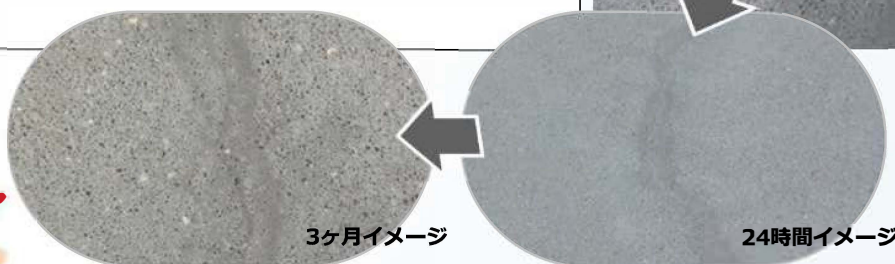
スラリー注入終了 約1～2時間後(季節により変動)、スラリー部の表面を指先で触り、柔らかく固まっている事を確認し、ひび割れ(クラック)部に、スラリーを付属のヘラで押さえつける様、表面形成を行う。(万が一注入出来ていない箇所にはパテ処理要領で押し込むこと)



工程9)養生・清掃

ご施工終了後、養生は約24時間を目安とする。ひび割れ(クラック)補修後、対象箇所以外に付着した材料は取り除き、清掃を行う。

※補修後の表面外見は、周囲環境・作業者技能個々により、変動をします。表面外見はあくまでも参考となります。



注意点) ひび割れ(クラック)の原因が、構造物の不同沈下や外力によるもの、又は使用環境の温度変化等による、ひび割れ幅の変動や、乾燥収縮の進行が完了していない場合は、補修後に再度ひび割れ(クラック)が発生することが御座います。当埋め太郎キットにて、再度補修対処を行っても、解決しない場合は、別工法の検討をお薦めします。

コンクリートひび割れリペア

簡単！埋め太郎キット

埋め太郎キットの特長

埋め太郎キットは、セメント系補修材のため、コンクリートと相性は抜群！補修作業に必要な資材を、キット化している為、お買い上げ頂いた日に、即座に補修作業が可能です。

埋め太郎キットの用途

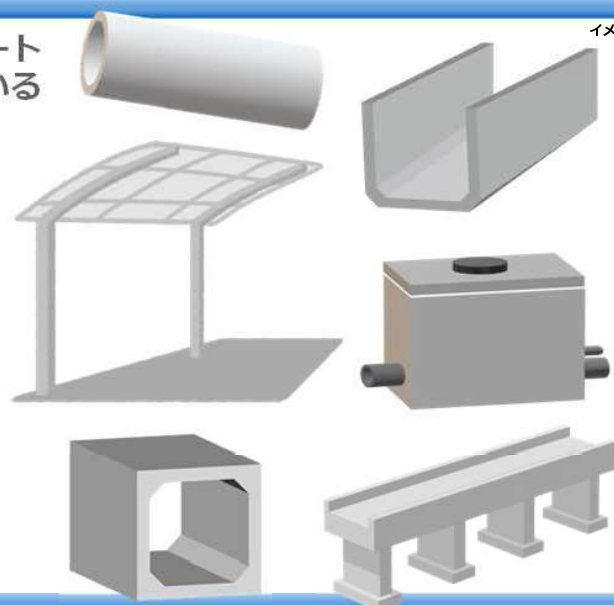
埋め太郎キットは、土間のひび割れ補修は勿論、様々なコンクリート構造物に、簡単・綺麗に微細なクラックの補修が可能！工事現場はもとより、ご家庭でのDIYとしても好適な、補修材キットになります！

～各種工場の床面・店舗厨房土間・ご家庭のガレージ等
どなたでもお手軽、簡単に、ひび割れ(クラック)補修！

埋め太郎キットの仕様

項目	型式	内 容	数量
埋め太郎キット (同梱品一覧)	UM5F	埋め太郎（クラック補修材） 500g	1 袋
		ビニール手袋	1 組
		ディスクカップ	1 個
		注入容器（充填用ボトル）	1 本
		プラスチックヘラ（スクレーパー）	1 本
		ナイロンブラシ	1 本
		簡単！施工要領書	1 枚

項目	内 容
適用箇所	幅 0.5mm～3mm程度のコンクリート部マイクロクラック
標準使用量 目安	500g〔1袋〕約10m ※幅 1mm・深さ 30mmクラック



イメージ



イメージ

『とめ太郎®』はEPJ株式会社の登録商標です



【安全対策】 使用前に必ず施工要領書をお読み下さい、全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

- ・本製品による粉じん等を吸入しないこと、取扱い後は手をよく洗うこと。
- ・本製品はセメントを主原料とし、水溶液はアルカリ性を示します。長時間皮膚に浸すことのないこと。
- ・屋外または換気の良い場所のみ使用すること、保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

【応急処置】 万が一吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと、無理に吐かせないこと。皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

以上のいかなる場合においても、応急措置を速やかに行い、必ず医師の診断 / 手当を受けること。

＜保管＞ 施錠して保管すること <廃棄>内容物 / 容器を国 / 都道府県 / 市町村の規則に従って廃棄すること。

※詳細な内容が必要な場合には安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●キット内容物は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。

取扱店

企画・販売

EPJ 株式会社 〔イーピージェー〕

〒103-0026

東京都中央区日本橋兜町9-5 THE HUB 日本橋兜町903号 (旧JWS兜町ビル)

TEL 03-5643-8137 FAX 03-5643-8138 MAIL info@epj-inc.co.jp

Webページも是非ご覧ください

<https://www.epj-inc.co.jp>